

熱損失防止改修等住宅に係る固定資産税の減額申告書(記入例)

令和 年 月 日

(あて先) 松山市長

申告者
住 所 松山市〇〇町〇丁目 1-1
ふりがな まつやま たろう
氏 名 松山 太郎
又は名称
電 話 (0 8 9) 1 2 3 - 4 5 6 7

**共有名義の場合は、代表者でか
まいません**

**申告する年の
納税通知書
の情報をご記
入ください**

地方税法附則第15条の9第9項、15条の9の2第4項に規定する、熱損失防止改修等工事に係る固定資産税の減額措置を受けたいので、松山市市税賦課徴収条例附則第12条の3第7項の規定に基づき申告します。

**共有名義の場
合
のみチェックし
てください**

納税通知書番号	年税額 100,000円	納税義務者 松山 太郎
納税義務者の個人番号 又は法人番号	⇒個人番号は左1マス空けて記載 (右詰で記載)	
(共有所有の場合は、該当する <input type="checkbox"/> にチェック)		
<input type="checkbox"/> この申告について共有所有者全員が同意している。 <input type="checkbox"/> 左記以外 ()		

**登記の情報を
ご記入ください**

減額を受けようとする固定資産(家屋)の明細					
家屋の所在地	家屋番号	種 類	構 造	床面積	建 築 年 月 日
松山市 〇〇町〇丁目 1 2 3 - 4	1 2 3 - 4	居宅	木造	123.45 m ²	昭和〇〇年〇〇月〇〇日
				内, 居住面積	登 記 年 月 日
				123.45 m ²	昭和〇〇年〇〇月〇〇日

熱損失防止改修(補助金等を除く自己負担額が60万円を超えるもの※。又は、補助金等を除く自己負担額が50万円を超え、太陽光発電装置、高効率空調機、高効率給湯器もしくは太陽熱利用システムの設置工事に係る費用と合わせて60万円を超えるもの)で、窓の改修等の必須工事をおこなった延べ床面積50㎡以上の家屋の居住部分(120㎡を限度)について対象となります。(賃貸住宅については、対象外となります)

**省エネ基準に
適合することを
証する証明書
や工事の領収
書を参考にご
記入ください**

改修工事完了年月日	改修に要した費用
令和〇〇年〇〇月〇〇日	①. 全体工事費 (2,000,000円)
	②. ①のうち、熱損失防止改修工事費 (1,000,000円)
	③. ①のうち、太陽光発電装置、高効率空調機、高効率給湯器、太陽熱利用システムの設置工事費 (円)
	④. 助成金・補助金額 (円)
該当するものに○をつけてください(必須)	
①. 同時にバリアフリー改修を (した ・ していない)	
②. バリアフリー改修の減額申告を (した ・ していない ・ おこなわない)	
備 考	(※改修工事が完了後、3ヶ月以内に申告できなかった場合は、その理由を記入してください。)

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。